



2027年3月期 第1四半期

決算説明資料

2026年8月10日

シマダヤ株式会社

証券コード：250A

1 2027年3月期 第1四半期 決算説明

2 2027年3月期 業績予想

3 株主還元

1

2027年3月期 第1四半期 決算説明

業務用事業の拡販を推進し増収も、コスト増で減益

売上高

108億円
前年同期比 +1.0%

- 家庭用は天候不順で減収 (▲1.3%)
- 業務用は外食需要で増収 (+5.2%)

営業利益

8億円
前年同期比 ▲21.0%

- コスト増加が経費抑制効果を上回り営業減益

親会社株主に
帰属する
四半期純利益

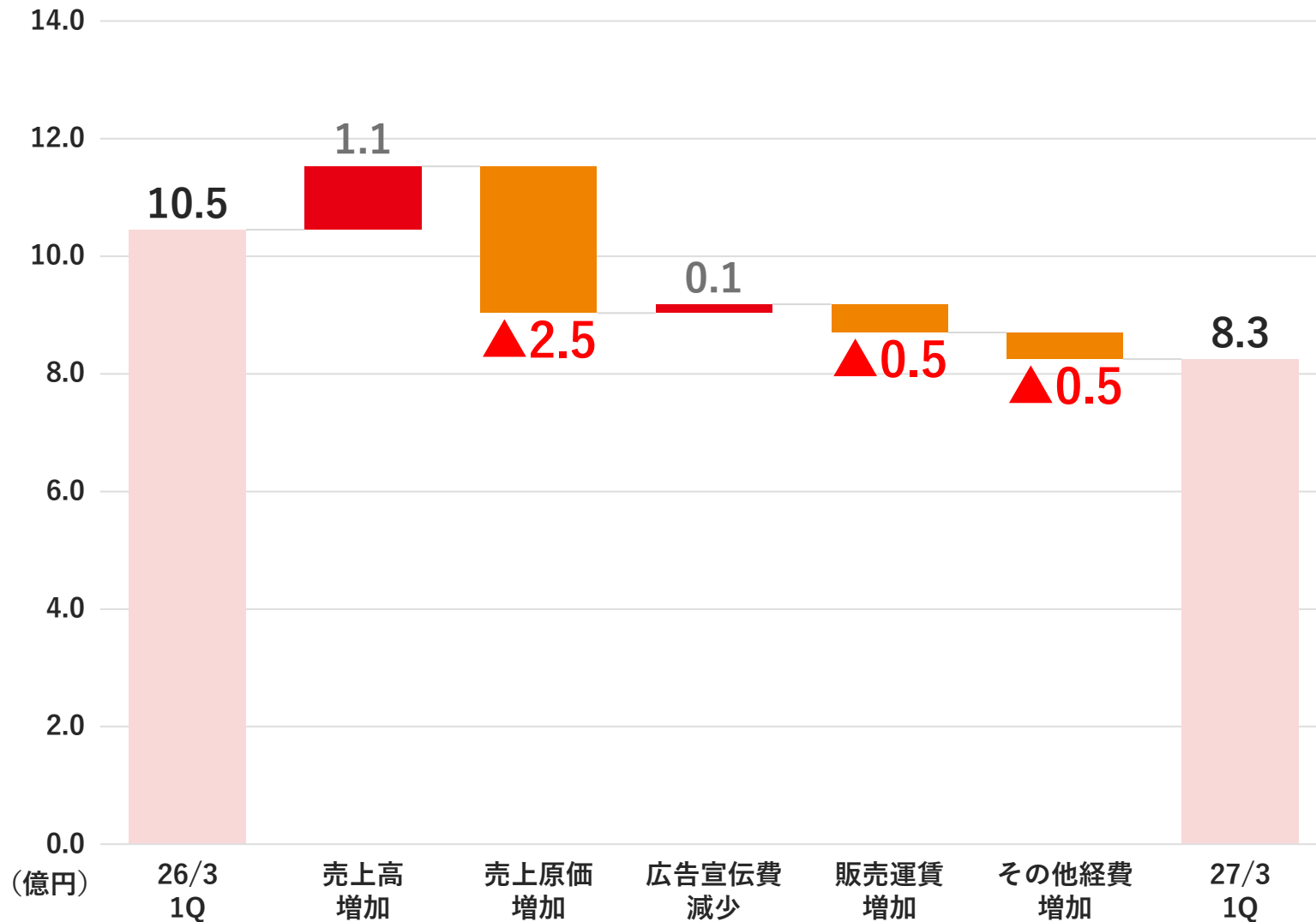
5億円
前年同期比 ▲20.1%

- 株式売却益を計上したものの
当期純利益は減益

連結損益計算書

単位：百万円、%

	2027年3月期1Q			2026年3月期1Q	
	実績	構成比	前年同期比	実績	構成比
売上高	10,857	-	+1.0	10,749	-
営業利益	825	(7.6)	▲21.0	1,045	(9.7)
経常利益	840	(7.7)	▲21.2	1,066	(9.9)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	593	(5.5)	▲20.1	742	(6.9)
1株当たり四半期純利益 (円)	41.45	-	-	48.81	-



事業別売上高増加額

(億円)

事業	金額
家庭用	▲0.9
業務用	2.0

売上原価増加主な要因

(億円)

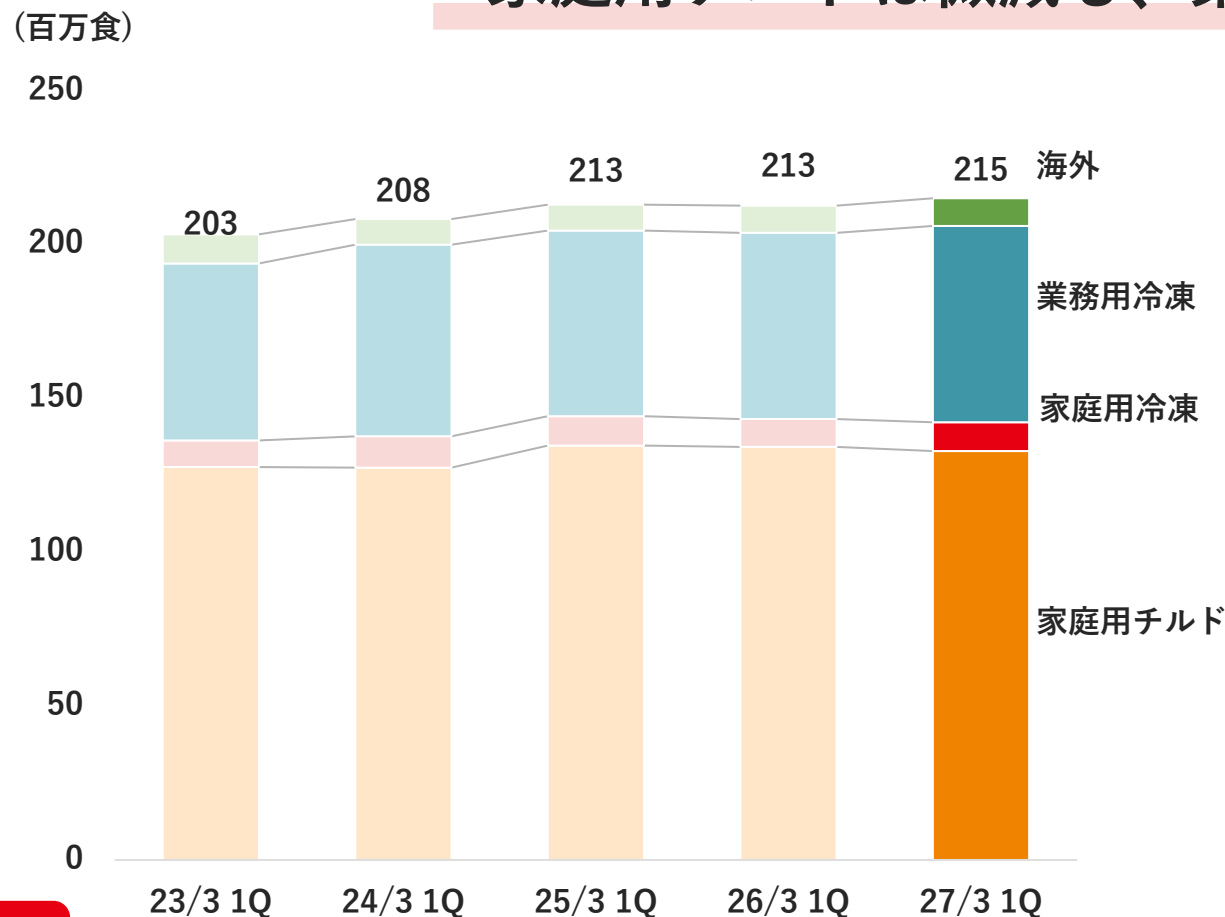
科目	金額
製造固定費	▲1.0
製造労務費	▲0.6
原材料費	▲0.8
エネルギー費	▲0.1

単位：百万円、%

連結貸借対照表

	2026年 3 月期	27/ 3 1 Q	前期末比 (増減額)	主な増減要因
流動資産	11,161	12,463	1,302	売掛金増加 + 1,648、現金及び預金の減少 ▲709
（有形固定資産）	12,721	13,477	+756	機械、建物など新規取得
（無形固定資産）	76	81	5	
（投資その他の資産）	2,045	1,885	▲160	
固定資産	14,843	15,445	602	
総資産	26,004	27,908	1,904	
（流動負債）	5,998	6,393	395	
（固定負債）	1,544	2,843	1,299	長期借入金増加 + 1,277
負債	7,542	9,237	1,695	
（株主資本）	17,523	17,744	221	
（その他の包括利益累計額）	938	927	▲11	
純資産	18,462	18,671	209	
負債・純資産	26,004	27,908	1,904	
自己資本比率	71.0	66.9	▲4	

家庭用チルドは微減も、業務用冷凍が拡大し増加



価格改定

23年
2月25年
2月

家庭用チルド

「流水麺」等主力ブランド商品が堅調に推移
天候不順の影響で涼味麺減少となり全体は微減

家庭用冷凍

経済性価値の高い5食タイプの素材麺拡大
具付き麺タイプの冷凍ほうとうが好調に推移

業務用冷凍

高まる外食需要により「太鼓判」ブランドが牽引
「流水α麺」や「ゆであげ生パスタ」が好調に推移

海外

現地営業活動を積極的に推進
地域差はあるものの前年同期並みと堅調に推移

家庭用事業：67億円（前年同期比98.7%）

「流水麺」



前年同期比 **103.0%**

- サラダ麺提案を強化
- CM・イベントで認知拡大

「太鼓判」



前年同期比 **108.8%**

- 高い経済性が支持され需要増加
- 西日本エリアで続伸し売上を牽引

「もみ打ち」



前年同期比 **97.4%**

- 導入は順調に進展
- 低気温により涼味麺の需要が伸び悩み

業務用事業：41億円（前年同期比105.1%）

「太鼓判」



前年同期比 **102.9%**

- 高い経済性が支持され需要増加
- 九州エリアで販売が拡大

「真打」



前年同期比 **103.0%**

- こだわり品質が支持され拡大
- メニュー提案強化が導入拡大に寄与

「流水α麺」



前年同期比 **167.0%**

- 2025年9月発売 中華めんの拡大が貢献
- 省人化ニーズ対応策として提案強化

※売上高前年同期比はリベート等控除前の比較

2

2027年3月期 業績予想

コストアップ要因等あるものの、価格改定効果を織り込み
当初業績予想からの変更なし

2027年3月期連結業績予想

単位：百万円、%

	2027年3月期			2026年3月期	
	予想	構成比	前年同期比	実績	構成比
売上高	43,400	-	+5.7	41,061	-
営業利益	3,700	(8.5)	▲1.8	3,768	(9.2)
経常利益	3,730	(8.6)	▲3.7	3,874	(9.4)
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,600	(6.0)	+0.2	2,596	(6.3)
1株当たり当期純利益 (円)	181.66	-	-	171.15	-

価格改定と収益改善に向けた取り組み



外部環境

中東情勢悪化等による

- 原材料、包装資材価格の高騰
- エネルギー費の上昇

エネルギー費、人件費等の高騰ベースによる

- 物流費の上昇



当社の対応

- ① 適正価格への見直し
 - 2026年10月1日納品分より価格改定
- ② 自助努力による効率化を徹底
 - 生産性向上
 - 物流効率化
 - 調達最適化・原価低減
- ③ 収益力の強化
 - 高付加価値商品の販売拡大
 - 商品ミックス改善
 - 利益率向上

価格改定と自助努力の両輪により、品質・安定供給を維持しながら収益力を強化

現時点で通期業績予想に変更はありません

3

株主還元

配当方針

連結配当性向30～40%を目安とした
安定配当を実施

	2027年3月期 予想	2026年3月期 実績
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	2,600	2,596
1株当たり純利益 (円)	181.75	171.15
1株当たり配当金 (円)	中間 (予想) 27.00	中間 26.00
	期末 (予想) 27.00	期末 26.00

株主優待

毎年3月末日現在の当社株主名簿に記載または
記録された、当社株式100株（1単位）以上を
同一株主番号で6ヶ月以上継続保有の株主様対象

100～299株

1,000円相当



300株以上

3,000円相当



※画像は詰合せ商品イメージです
※寄付も選択可能

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは本書面の作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これにはリスクや不確実性が内在しております。かかるリスクおよび不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

これらの情報は、現在入手可能な情報から経営者の判断に基づいて作成されており、実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみに全面的に依拠することはお控え下さいますようお願い致します。

本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。

本資料に関するお問い合わせ先
シマダヤ株式会社 経営企画部 IR担当
TEL：03-5489-5506
E-mail：ir@shimadaya.co.jp